

佛事の常識・非常識 Q：故人の好物をお供えすると迷うって本当ですか？



A:いいえ、決してそんなことはありませんよ。好物をお供えして下さい。

先日、こんなお話を小耳にはさみました。おそらく故人に対して生前好きだったものなどをお供えすると、この世に対しての未練がよみがえるのではないかと想像しておっしゃっておられるようでした。しかし、亡き人は煩惱の炎や執着は消えてしまっているのです、今さら未練がよみがえることも迷うこともありませんよ。むしろ、煩惱の炎や執着が燃え盛っているのは、残った私たちであり、迷っているのも生きています私たちなのです。ですから亡き人から残された私たちは「はやく迷いの人生の只中に迷いを超える仏道を見出してください」と念じられているのです。好物をお供えすることは障りにはなりません。ご質問お待ちしております。

寺ともさん・ごほれ話 今月もたくさんの方から声を寄せていただきました。まずは4月のかわら版と一緒にご紹介した「上野由恵フルトリサイタル」をなさった上野さんのお母さんから、5/17に志度音楽ホールで見事に成功されたという報告のお葉書頂戴しました。リサイタルが無事成功なさせて頂き本当によかったですね。おめでとうございます。寺ともさんのMさんからは「7月の落語、楽しみにしております。大学生の時に初めて観て、自分もやってみたいと思うくらいステキだったので」という声も頂きました。ちょうど、今回のチラシの裏にも紹介されているように「落語のお稽古会」もあるみたいですよ。よろしかったらぜひどうぞ！また従来からのご門徒さんからも、「最初はどうかと思った寺ともサービスやかわら版も、1年経って軌道に乗りましたねえ」という感想も頂きました。お寺を通してたくさんの方々に活躍していただいて、仏さまもさぞお喜びだと思います。

名前：ラブちゃん ♀
お年：8歳
種類：ヨークシャテリア
好物：ささみの水煮
苦手：アレルギー
住所：Mさん宅(高松市)
性格：好き嫌いはっきり

ご自慢のペットちゃん



エピソード：亡くなったおばあちゃんが飼っていた最後のワンちゃんです。おばあちゃんは亡くなるまでずっとワンちゃんを飼っていた大の犬好きでした。そのおばあちゃんが亡くなってはや1年。でも、引き取られてからも元気一杯の通称「ラーちゃん」です。好き嫌いがはっきりしている「ラーちゃん」は、嫌いな人が家に来ると逃げますが、私が行くと、もぶれついてくるのできっと私は好かれているのでしょう。合格みたいです。これからもよろしく！

@:みなさんのご自慢のペットちゃんを募集しています

NHKとれとれマイビデオ



5/9放送

NHKの青柳アナから「楽しいお花見だったのが伝わってきました」というコメント頂きました。そして高松ケーブルテレビでは「この日、参加した人たちはパーベキューや演奏を満喫し楽しいひと時を過ごしたようです」とナレーションいただきました。

高松ケーブルテレビ



5/7放送

おまけ

勉強会が終わり、出席された方から「よくぞ、こーゆー勉強会を開いてくれました」とお電話を頂きました。お役にたいて嬉しいです。色々なご意見、どんどんお待ちしております。☎



@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348までご連絡下さい。